



上部の吹き抜けが実際の坪数以上の広がりを感じさせる二世帯共有のLDK。床材のチークやテレビ台のウォールナットの天板など、木のぬくもりを感じる空間です。

手すりは
アイアン製

天井の周囲に
めぐらせた
幕板もポイント

キッチンから見たLDK全体。右手に見える和室は若夫婦世帯のリビング。食事は二世帯でダイニングテーブルを囲み、食後はそれぞれの空間でくつろぎタイム。南向きの窓を開け放つと、LDKとウッドデッキが一つの空間に。家族みんなでワイワイ楽しめるアウトドアリビングに。



～隠れ家のある家～ two generations.

誌上見学会

11月に完成見学会を開催した「隠れ家のある家」。33坪とは思えない広々とした二世帯住宅に詰まつた三世代・6人家族が気兼ねなく暮らせる工夫を大公開！

1F

食事は一緒、
くつろぎタイムは別に

二世帯point1

玄関、キッチン＆ダイニング、バスルーム、トイレと、生活空間の多くを共有しながら、「食事はみんなでダイニング、くつろぎタイムはそれぞれのリビングで」という二世帯スタイルで、“付かず離れず”的な距離感を実現。



二世帯共有の玄関。家族6人分の靴を収納するクローゼットのほか、玄関にあると便利な小物類の収納も。



LDKが見渡せるよう、IHヒーター前に透明なガラスを使用。床材は、ワタショウ事務所のモデルルームと同じもの。打合せ時に一目惚れしたとか。



家族みんなのお気に入りといふウッドデッキ。庭の周囲にはフェンスを設置。外からの視線を気にすることなく、家族だけでのんびり過ごせそう。



リビング隣の和室は若夫婦世帯のくつろぎ空間。LDKとの間にある引き戸を閉じれば、独立した空間にも。



キッチンの奥には、収納力抜群のパントリーも。駐車場から直接出入りできるよう、勝手口も設置されています。

2F

一人の時間を過ごす
“隠れ家”も

三世帯point2

2Fは両親、若夫婦、子どもたちの寝室。2Fホールに子どもたちのスタディコーナーを配し、家族のふれあいの場所に。気兼ねなく暮らせる最大のポイントは、主寝室にある“隠れ家”。

将来仕切ることも可能



階段を上ると、吹き抜けに面したホールが。手前のホールには学習机を置いて2人の男の子たちのスタディコーナーに。引き戸の奥の空間が子どもたちの寝室。



こちらは若夫婦の主寝室。壁2面にクローゼットを設け、2人分の衣類や布団類を収納。



4.5帖ある広いロフトは、「ときには一人の時間を楽しみたい」というご主人の願いをかなえる“隠れ家”。テレビやエアコンも設置され、一人だけの時間を快適に過ごせそう。

正 建築のワタショウ

〒963-7731 三春町大字下舞木字石田250-1

☎ 0120-448-296

S W 福島スーパーウォールスター会
省エネルギー住宅推進協議会会員 ★★★

有 ワタショウ

検索

watashiyou@yu-watashiyou.jp

テレビや雑誌で人気の
建築家による家づくり
BDAC
Builders, Design, Architects & Clients

ARUKU Housing
ワタショウの
詳しい家づくりは↓
Q. ワタショウ はじめての家づくり